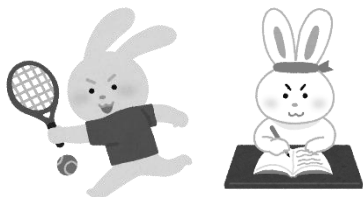


「過去の不完全燃焼を燃焼させる WACATE2024 夏！」



氏名：	たかはし
SNS：	-
所属：	WACATE 実行委員（第三者検証会社）
分野：	Web/アプリ

■ 苦労して学んだ『テスト技法』、知ってるだけになってない？

普段からテスト設計技法を業務で使う機会がある方も多いかと思いますが、同時にこんな状況の方もいるのではないのでしょうか？

- ・ JSTQB の FL 取ったからテスト設計技法は知ってるけど、あんまり業務で使ってないかも…
- ・ テスト設計技法、何となく知ってるけど、いまいち使い方分からないな…

かく言う私も、こちら側の人間です。

テスト技法を知識としては理解しつつも、肝心の使い方や応用方法を知らない…

そこで今回、私は「仕様変更のためのモデリングとテスト設計技法とリバースモデリングのやり方説明」のセッションを担当することで

改めてテスト設計技法の具体的な使い方を学び直すぞ！という挑戦をすることにしました…！

テスト設計技法、「知ってる」から「使える」になるぞ！

■ 「仕様変更あったらテストケースも変更」って業務でよくあるやつじゃん！！！！

今回の WACATE のキーワードとして「リバースモデリング」が出てきて、聞き慣れない単語で「何それ？ん？？」と感じる方もいるかもしれません。

でも実は「テスト対象の仕様が変わるからテストをアップデートする」って、実は業務でよくあることじゃないですか？

私も過去にやった業務でもともとあるテストケースから仕様変更に合わせてテストケースもアップデートしたことあった～！！！！とピンとききました。

なので、今回参加される方も今までの業務などを振り返ってみてください。

何となく「そんなこともあるよな～」という気持ちで参加するより、「過去に遭遇したことがあるぞ！」とか「これから遭遇するかも…遭遇した時に華麗に対応してやるぞ！」という気持ちで臨んだ方が実りも多いかと思います。

■ 過去にやった業務でやった時の「上手くできてなかったナ…」という不完全燃焼を燃焼させたい！

私は過去に「テスト対象の仕様が変わるからテストをアップデートする」業務をやった時、時間に追われてバタバタやって何とか納期に間に合わせて…みたいな感じでした。

そこですぐ「上手くできてなかったナ…」という不完全燃焼な気持ちになったことを思い出しました…

なので、私も今回の WACATE を通して、「テスト対象の仕様が変わるからテストをアップデートする」を体得したいと思います！そして今後「テスト対象の仕様が変わるからテストをアップデートする」場面に遭遇した時、もっとスムーズに華麗に対応していけるようにします！！

そして前回の WACATE は諸事情で現地に行けなかったのですが、今回の WACATE は現地で参加したいと思います！
現地で WACATE 夏！楽しむぞ！！